



2010年2月4日 第2336回例会 週報2162号

2009-2010年度RIテーマ

「ロータリーの未来はあなたの手の中に」

富田林ロータリークラブ

- ❖ 国際ロータリー会長：JOHN KENNY
- ❖ 2640地区ガバナー：村上有司
- ❖ 創立：昭和37年6月6日
- ❖ 会長：辻 隆司 ❖ 幹事：田中正章 ❖ 会報委員長：寺田廣美
- ❖ 例会：富田林市民会館 毎週木曜日 12:30～13:30



❖ 事務局 ❖ 〒584-0012 富田林市粟ヶ池町2969-5
 <Tel>0721-26-0133 <Fax>0721-26-0443
 <URL> <http://tondabayashi-rc.org/>
 <E-mail> kikusui@abeam.ocn.ne.jp

本日のプログラム

- ソング 君が代 奉仕の理想
- 3分間スピーチ
- 卓話 松澤政彦会員

今後の予定

- 2月7日(日) 青少年交換オリエンテーション
- 2月11日(木) 祝日により休会
- 2月14日(日) 2010-2011年度のための
 地区チーム研修セミナー
- 2月18日(木) 卓話
 理事会(8)
- 2月21日(日) IAC国際交流の集い
- 2月25日(木) 卓話

出席報告

例会日	会員数	出席者	MU	出席率
1/28	34(7)	23(4)	1	74.07%
1/21	34(7)	26(4)	1	85.19%
1/14	34(7)	19(2)	3	74.07%

()内は出席免除会員

- 4つのテスト ●
 言行はこれに照らしてから
- 真実かどうか
 - みんなに公平か
 - 好意と友情を深めるか
 - みんなのためになるかどうか

今週の歌



奉仕の理想

奉仕の理想に集いし友よ
 御国に捧げん我等の業
 望むは世界の久遠の平和
 めぐる歯車いや輝きて永久に栄えよ
 我等のロータリー ロータリー

ビジター・ゲスト歓迎の歌

Welcome to our club meeting
 Welcome our many wonderful friends
 今日の一時 どうぞごゆっくり

世 界 理 解 月 間

委員会報告

●2010～11年度 RI テーマについて・・・森井茂治会長エレクト

2010～11年度 RI テーマが米国サンディエゴでの国際協議会において、RI 会長エレクト・レイクリンギン・スミス氏より発表されました。当地区ガバナーエレクトの米田真理子氏より連絡いただきましたのでお知らせ致します。次年度、皆様方のご協力よろしくお願ひします。

2010～2011年度 RI テーマ
「BUILDING COMMUNITIES BRIDGING CONTINENTS」
(地域を育み、大陸をつなぐ)



レイクリンギン・スミス RI 会長エレクト

●社会奉仕委員会・・・遠藤特一会員

インドネシア・スマトラ島沖地震災害義援金として、14,642円 をガバナー事務所に送金致しました。皆様の御協力どうもありがとうございました。




会長の時間・・・辻隆司会長

本日は1月28日で、滝谷不動さんの縁日です。当クラブ猪阪会員は道路の通行止めの為、出席はできません。私も子供の時、両親に連れられてよくお不動さん参りに行きました。道の両側に露店があり、そこで日常品等の買い物をしていました。その時に気付いた事があり、それは、お不動さんの入り口の山を切って切り通しになっている所があり、そこに高さ1.5m位の横穴があり、その穴は何の穴だろうと思っていました。後年にそれは水を引く水路のトンネルであることがわかりました。昔の農家の人は田に水を引く為、トンネルを掘って水利にしていたことがわかります。昔の人の米作に対するエネルギーの様なものがよくわかります。

しいわ ひと おの うれ
子曰く、人の己れを知らざることを患えず、人を知らざることを患う。

----- 人が自分の価値を知ってくれない事を気にかけるよりも、自分が人の価値を知らないことを気にかけるべきだ。

 「和歌山県南部町の梅干廃液処理と環境問題」

1. パソコン内でパワーポイントを使った写真の紹介で、和歌山県南部町の梅干工場廃水処理の現状と、漬物産業としての現況を見てもらいました。現在、これらの工場廃水の処理に関しては、塩分濃度が高くて「菌」による処理が困難という問題をかかえています。
2. 上記廃水処理に関して、現在私（横山）が取り組んでいる廃水処理施設の例を紹介しました。なかでも大阪微生物研究所の森下博士の調合によるバイオレーゼ方式という処理方法は、高塩分濃度の中で 200,000ppm というような BOD を直接処理できる画期的な技術です。
3. 一方、廃水処理を環境問題で捕らえた時は、海洋投棄等の方法に比べて進んでいると考えられます。しかし私個人の考えとしては必ずしもそのようには断定できません。アミノ酸を主体とした低分子たんぱく質はプランクトンのえさとして即効性があります。諏訪湖のような閉鎖性水域では、これまで水質の浄化を達成すると漁獲量が減るといった問題が指摘されています。高分子廃棄物と低分子のそれは区別すべきでしょう。
4. 最近の環境問題に対する取り組みの中で、「地球に優しい○○」といった表現がなされますが、これはマチガイです。地球という物体（生き物かもしれませんが）は、平均気温 200 度や－200 度、今の 100 倍の気圧や 100 分の一の気圧その他でもびくともしません。「人間が生存する環境に優しい○○」と表現すべきなのです。自分たちのことなのに地球にすりかえてしまうというところが、これまでやりたい放題をしてきた『人間の傲慢さ』そのものなのです。しかもこんなところでボロをだします。それでも地球 47 億年の歴史の中で生物は常に自分たちに都合のいいように排出物を出し続けて「自分たちの首を絞めてきた」。その汚染された環境が次代の生物が繁栄する素晴らしい環境になってきた、という歴史があります。例えば 20 億年前のシアノバクテリアは酸素を放出し続けることによって現在の我々にとって最高の環境を作ってくれました。しかしながら少し違うところは、人間は環境のことを、歴史のことを自ら理解しているということです。（理解できないヤツも大勢いますが）これが今後どのように影響していくのかは大いに興味のあるところです。
5. 私は大阪芸大で環境工学の講義をしています。学生たちから逆に教えられるのは、人間は残りの人生の年数によって考え方が違ってくるということです。彼らに比べて私はどうしても「その問題はもういいじゃないか」というふうになってしまうのを感じています。ロータリー会員もそういう弱点があると考えてください。職業奉仕とか社会奉仕とか大きなテーマがありますが、今後、環境問題を深めていく「環境奉仕」といった概念を取り入れていくべきかもしれないと思っています。

2月のお祝い

- ◆誕生日◆道田憲逸会員、辻 隆司会員、森 勝利会員、中畑安伴会員
- ◆奥様誕生日◆森井美恵子(ミエコ)様、橋本久美子(クミコ)様、藤本照代(テルコ)様、寺田美哉子(ミヤコ)様
- ◆結婚記念日◆小寺 博会員、辻 隆司会員、小池忠男会員
- ◆職業奉仕記念日◆小池忠男会員、寺田廣美会員
- ◆入会記念日◆小寺 博会員、壺井勘也会員

ニコニコ

- ☺田中会員 1月の例会出席ありがとうございました
来月もよろしくお祈いします
- ☺壺井会員 早退おわびします
- ☺楠田会員 早退おわび
- ☺中畑会員 例会協力お礼

小計 6,000円

月例ニコニコ

- ☺橋本会員 誕生日、職業奉仕記念日
- ☺松澤会員 奥様記念日

小計 15,000円

合計 21,000円

累計 1,207,000円

地区行事その他出席者

★GSE受入れ会議(1/31) 横山・田中会員



会員通信

●世界の情報「青い薔薇」…寺田廣美会員

「不可能」の代名詞とも言われている青い薔薇。ギリシャやアラビアンナイトでは青い薔薇は不在を表し、ロシアの童話では魔女に青い薔薇を贈ると、願いをかなえてもらえるとの記述も見られます。800年もの間、青い薔薇は世界中の研究者たちが実現を夢みた花でした。薔薇の花には青い色素を作る遺伝子がいないため、青い色を作れない…という話は昔から有名ですが、この青い薔薇が、日本で初めて開発され、2009年11月3日から販売されており、大きく注目を集めています。世界初の青い薔薇「アプローズ」は、「喝采」という意味で、研究に携わった研究者たちの熱き想いが伝わってくるネーミングとなっています。

今回見事に販売まで至ったアプローズは、サントリーが14年かけ、30億円近い研究開発費を投入し開発した商品です。青い薔薇の開発には他にも世界各国の企業が研究に力を入れていました。開発に成功すれば、世界的な市場となるため、計り知れない経済効果を生むと考えられるからです。ただ、他の機関が先に開発し、特許を取得してしまえば、これまでの事業費が水の泡と消えるリスクも背負っていました。最先端のバイオテクノロジー技術を駆使する研究のため、どの機関でも研究開発費は巨額の資金にのぼっていたようです。そんな中、日本企業における世界初の開発成功は、日本のみならず世界中で大きな反響がありました。

アプローズの花言葉は「夢かなう」。不可能とされた色を実現させた思いを込めたといえます。ただ、企業がつけた花言葉というものには、前例がありません。世界の花言葉の多くは、伝承や神話に由来があるものですが、日本の花言葉は、公共団体が決めたようなものが多く、地域によって異なるものもあり、アプローズのように、ストーリー性のある花言葉は珍しいと言われています。これまで「かなわない夢」の象徴だった青い薔薇が、人々の果てしない探究心から「夢かなう」という花言葉を持つようになりました。巨額の資金や、各国の研究機関の思惑が飛び交う花ではありますが、実際に青い薔薇を目にしたとき、その花言葉が正確な重みをもって、心に響くと多くの人が口にします。これからは更なる改良がすすみ品質の良い花が作られ、それぞれのブランド価値が確立されていくのではないのでしょうか。夢がかなうという意味の青い薔薇。愛する人に、応援したい人に、感謝している人に…気持ちを込めて贈ってみても良いかもしれません。

